

令和5年度 留萌森林室立木販売重点目標

留萌 森林室

1 資源や技術力を活用した地域貢献

管内の木材需要を的確に把握するとともに、林業事業者による計画的な雇用の確保、設備投資を図るため、次の取組を推進する。

- (1) 地域の製材工場等の需要に応じた原木の安定供給
- (2) 前年度新たに協定を締結した長期安定供給販売の着実な実施

2 木質バイオマス燃料材の安定供給

地域における木質バイオマスのニーズを把握するとともに、林地未利用材の有効活用を図るため、次の取組を推進する。

- (1) 林地未利用材の発生情報をホームページ上による情報発信
- (2) 枝条や追い上げ材等を木質バイオマスとして有効利用するよう造材事業者に働きかける。

3 販売目標量

(販売目標量について、上記取組に基づき記載する)

(1) 総販売量

13,400 m³

○一般競争入札

6,200 m³

○うち「CoC」限定入札 (森林認証取得地域の場合)

m³

○協定販売

0 m³ (うち新規 m³)

うち地域材①		うちバイオマス②	
	うち新規		うち新規
m ³	m ³	m ³	m ³

○長期安定供給販売

4,200 m³ (うち新規 m³)

○伐採造林複合協定型森林整備事業

m³ (うち新規 m³)

○その他販売

3,000 m³

(2) オープンカウンター販売 件

(注) 販売量は立木材積である。「うち新規」とは、当該年度に新たな協定を締結し、立木を販売するものである。